



広島県における インフラ老朽化対策の取組

 広島県土木建築局技術企画課長
石井和夫

広島県のインフラ老朽化対策について

- 1 広島県の社会資本マネジメントの計画体系
- 2 社会資本の適正な維持管理の取組について
- 3 「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」について
- 4 主要な公共土木施設の「修繕方針」について
- 5 具体的な取組について
- 6 インフラ老朽化対策の取組に係る課題について

1 広島県の社会資本マネジメントの計画体系

ひろしま未来チャレンジビジョン【県総合計画】

ビジョンが目指す県土の将来像の実現

社会資本未来プラン【社会資本マネジメントのマスタープラン】

社会潮流・本県の特徴

社会資本の現状

10年後の社会資本のあるべき姿

社会資本マネジメント方針

社会資本の重点化

社会資本ストックの有効活用

社会資本の適切な維持管理

効果的に進めるための
施策・イノベーション

関連計画

事業別整備計画

広島県道路整備計画

ひろしま海岸整備プラン

ひろしま川づくり実施計画

ひろしま砂防アクションプラン

広島県みなと・空港振興プラン

県営住宅再編5箇年計画

広島県建設産業ビジョン

広島県耐震改修計画

インフラ老朽化対策の
中長期的な枠組み

修繕方針

ü これまで蓄積された社会資本ストックを今後も安全に活用し、機能を維持していくためには、適正な維持管理を継続していくことが必要

これらに要する費用は義務的経費として、経常的な負担

ü 今後、高度経済成長期に整備された多くの社会資本が老朽化することが懸念されており、老朽化施設の集中的な更新や大規模補修が必要

次世代の財政負担を軽減するため、施設の長寿命化などによる各年度の予算平準化やライフサイクルコストの低減など計画的かつ戦略的な維持管理を行っていくことが必要

2 社会資本の適正な維持管理の取組について(2 / 2)

- ü アセットマネジメントシステムを活用した予防保全型の維持管理などインフラ老朽化対策の取組方針を取りまとめた**「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」**を平成26年に策定
- ü この枠組みに沿って個々の施設を適切に修繕するため、公共土木施設の**「修繕方針」**を平成26年に策定
- ü これらに基づいて利用者の安全確保や施設の機能維持に向けた計画的な維持管理に取り組み、概ね10年程度で安定したインフラ老朽化対策が恒常化する状態を目指す。
- ü さらに、県民が安心して生活するためには、管理者の違いによらず、社会資本ストックが適正に維持管理されている必要があることから、国、市町等と連携してインフラ老朽化対策に取り組んでいく。